



この「広報ひこね」は 47,800 部作成し、1 部当たりの単価は 14 円（1 円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。



▲地元の人たちに混じって大太鼓を担いで荒神山に登る県立大学生（4月12日 滋賀県立大学撮影）

広報ひこね

2009
5/1

住みなれた地域で健康をささえ、
安心とぬくもりのある病院を目指して



市立病院からのお願い

病院の医師不足は全国的なもので、市立病院も例外ではなく、医師不足のため整形外科や心療内科など一部の科で診療の制限を行っています。このため、地域の診療所では対処が困難な緊急の病気または入院が必要な重症の病気の診療を優先しています。

地域の診療所での対処が困難で、緊急を要する患者や、入院が必要な重症の患者を診療するという、市立病院の機能を維持するため、皆さんにご理解とご協力をお願いします。

**外来診療の受付時間は
月々金曜日の午前8時30分～同
11時までです**

市立病院では、月々金曜日の午前中を、一般の外来患者の診療時間としています。午後は、予約外来や、入院している患者の治療のほか、手術や検査などにあてています。

受診される人は午前11時までに
お越しください。
午前11時以降は重症の救急患者を除いて、ほかの医療機関での受診をお願いします。風邪などで受診の人は、近くの診療所で受診してください。

救急センターの適切な 受診をお願いします

市立病院では休日急病診療所や地域の診療所からの紹介患者および救急車で搬送された患者の診療を行います。発熱やせき、のどの痛みなどの風邪の症状や、腹痛、下痢などの、比較的軽い症状のときは、彦根休日急病診療所をご利用ください。

休日急病診療所（平田町 彦根福祉保健センター内）

診療日 日曜日、祝日と年末年始
診療時間 午前10時～午後7時（受付は午後6時30分まで）
問い合わせ先 ☎22-1119番

初診の人は紹介状をもって 予約して受診してください

神経内科、心療内科、整形外科、歯科口腔外科では、医師不足のため診療の一部を制限しています。初診の人は必ず紹介状をお持ちのうえ、予約してから受診してください。

かかりつけ医をもちましょう

安定期に入った外来患者の日々の診療は、近くの診療所を紹介しています。病院以外のかかりつけ医を普段から持つことをお勧めします。

「看護の日」 イベントを開催します

5月12日は「看護の日」、12日を含む一週間が「看護週間」です。これからの少子高齢化の社会をみんなで支えあっていくためには、助け合いの心・ケアの心・看護の心が必要です。

看護週間にともない、次のとおりイベントを行います。ぜひお越しください。なお、事前申込は不要です。

日時 5月11日(月)～同13日(水)
午後2時～同4時

場所 彦根市立病院医療情報センター1階 多目的室

内容 講演会、栄養・看護にかかわる相談コーナー、福祉用具などの展示コーナーや血圧などの測定コーナーなど

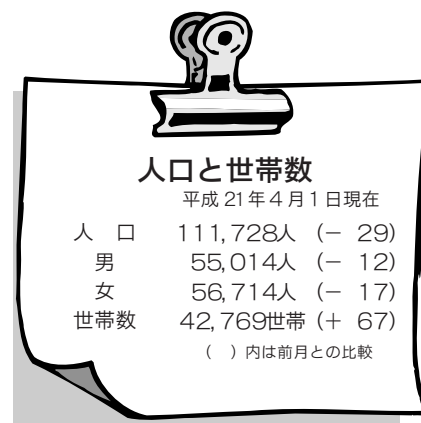
表紙の写真

4月12日(日)に行われた、稲村神社春季例大祭の太鼓登山の様子です。

この太鼓登山には、県立大学環境科学部の奥貫隆教授と鶴飼修准教授が指導する学生29人も参加しました。

県立大学では、地域に根ざし、地域に学び、地域に貢献することを教育のモットーとし、学生たちのさまざまな地域活動を支援しています。今回の活動は、環境科学部が6年前から参加している取り組みです。

学生たちは、荒神山のふもとにある鳥居前から中腹の稲村神社までを、地元の人たちに混じって一生懸命、太鼓を担いでいました。



「広報ひこね」は、環境に配慮し再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。廃棄する場合には古紙回収に出してください。

特集

彦根市の平成21年度予算

8	井伊直弼と開国150年祭 主催事業が決まりました	14	淡海生涯カレッジ彦根校 平成21年度受講生を募集します
11	彦根城表御殿 水無月 狂言の集い	20	福祉保健センター別館 エレベーター取り付け工事のお知らせ
13	募集 平成21年度 すくすく教室、のびのび教室	22	彦根市立病院 「看護の日」イベントを開催します

彦根市内の「ひろば」

彦根市では、皆さんの住んでおられる地域で、親子の交流がはかれる「ひろば」が開かれています。子育て中の人同士が、身近なところで知り合いになっていただけることを願っています。

お近くの「ひろば」にぜひご参加ください。（参加費無料・申し込み不要）

名 称 (対象児童の年齢)	場 所	日 程	
平 田 あ そ ぼ ー 会 (0歳～就学前)	障害者福祉センター	第3月曜日 (7・9月は休み)	10:00～11:30
子 育 て 広 場 (0歳～就学前)	純正寺(佐和町)	第2・4木曜日	10:00～14:00
ふ れ あ い 文 庫 (0歳～就園前、金城学区限定)	中地区公民館	第4水曜日	10:00～11:30
さわやま子育てサポートライン (0～6歳、佐和山学区限定)	佐和山小学校体育館	第2日曜日 (5月は休み)	10:00～12:00
チ ャ イ ル ド パ ー ク (0～4歳、鳥居本学区優先)	高根会館(鳥居本町)	毎週月曜日	10:00～12:00
子育て井戸端会議(稲枝地区わいわいひろば) にこにこひろば(0～4歳)	南老人福祉センター	第2・4金曜日 (11、12月は第1・3金曜日)	10:00～11:30
城 南 ち び っ こ ひ ろ ば (0歳～就園前、城南学区限定)	伊庭会館(4～9月) 小泉町公民館(10～3月)	第3金曜日 (8月は休み、3月は第2金曜日)	10:00～11:30
マ マ の 手 ル ー ム (0～3歳)	彦根乳児保育所	第1・3土曜日	9:00～12:00
チャチャチャひろば (0～3歳)	東山児童館	毎週木曜日	10:00～11:30
き ら き ら ひ ろ ば (就学前)	子どもセンター	月～金曜日 (祝日は除く)	10:00～12:00 13:00～15:00
さ く ら ひ ろ ば (0～3歳)	男女共同参画センター 「ウイズ」	毎週水曜日 (火・水曜日が祝日の場合、休み)	10:00～11:30
ウ イ ズ お や こ 広 場 (0歳～就学前)	〃	第2土曜日	10:00～11:30
ぼ っ か ぼ か 広 場 (0～3歳、場所の提供のみ)	〃	第1・4金曜日	10:00～12:00
あ そ び ひ ろ ば (0～2歳)	ハピネスひこね	月～土曜日	10:00～12:00
わ い わ い ひ ろ ば	開催場所、開催日などは「広報ひこね」 4月1日号20ページをご覧ください。		

いつでも遊べる場所

市内には、子どもを連れてゆっくりと過ごせる場所があります。
開館時間内はいつでも自由に遊べます。職員には保育士や児童厚生員などいますので、何でも気軽にお声をかけてください。

場 所	開館時間	休館日
子 ど も セ ン タ ー (日 夏 町)	8:30～17:00	年末年始
市 立 ふ れ あ い の 館 (ハ 坂 町)	10:00～18:00 (4月～9月)	毎週月曜日、祝日、年末年始、 毎月第1・3・5日曜日
東 山 児 童 館 (里 根 町)	10:00～17:00 (10月～3月)	毎週土・日曜日、祝日、年末年始
ハ ピ ネ ス ひ こ ね (馬 場 一 丁 目)	9:00～16:30	毎週日曜日、祝日、年末年始

※ハピネスひこねは、上記時間帯で乳幼児とその保護者に遊びに来ていただけます。

こんにちはあかちゃん事業

生後4か月までの赤ちゃんがいるご家庭を主任児童委員などが訪問します。子育てについてお困りのことなど、気軽にご相談ください。（「広報ひこね」4月1日号22ページをご覧ください）

辻 敬太さん

陽太さん
(東沼波町)



広くなっていて、使い勝手がよくなったと思います。二人の子どもと遊びにきても、安心して使えますね。

子どもセンターは、いつでも来ていただける施設として、たくさんの人に喜んでいただいています。

遊具を借りてアリーナで遊ぶこともできます。自然観察、科学工作などの教室も毎月行っています。いろいろな遊びや体験学習のできる施設として、皆さんのご来場をお待ちしています。

子どもセンターでお聞きしました

ひこね21世紀創造プラン

市民がつくる
安心と躍動のまち
彦根

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育(はぐく)むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

広がる子育て支援

特集

5月は児童福祉月間です



▲子どもセンターで行われた、彦根市青年団協議会によるバルーンアート

彦根市では毎年約1,100人の子どもが生まれ、それぞれの地域でいろいろな人たちと関わりながら育っています。身近な地域では、子どもたちが周りの人々の豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって主体的に育っていくための環境づくりが必要です。滋賀県は、5月を「児童福祉月間」と定めています。子どもや家庭、子どもの健やかな成長についてみんなで考えることを目的に、児童福祉の理念の普及・啓発を実施しています。

子育てをサポートします

子どもセンターの中にある「子ども未来室」は、保健や福祉などの子育てに関する行政や地域の市民活動(サークルなどの)情報を集め、一元化して、彦根市ホームページのなかの「ひこね☆子育てねっとフレンズ」でわかりやすくお知らせしています。

また、情報紙「子育てガイドブック」も配布しており、子育て中の人にとって必要なときに提供できるよう心がけています。

最近では少子化や核家族化などにより、家庭や地域で子育てを学ぶ機会が少なくなるなど、次世代に子育てを受け継いでいく環境が変わってきています。また、いじめや虐待など子どもをめぐる痛ましい事件も数多く起こっています。

この機会に、子どもにとつての幸せや心身ともに健康な子どもが育つ環境について、みんなで考えてみましょう。

問い合わせ先 〇子ども未来室

☎・FAX 28-1580番

このほか、子育て講座、ひろば、小さく教室のびのび教室など、子育てについて楽しく学んだり交流する機会づくりや、ブックスタートによる絵本の紹介とプレゼントをしたりしています。

また、子育てサポーター養成講座の開催や、子育て支援活動団体の連携を図る連絡調整会議の開催など、地域における子育て支援の人材育成とネットワーク化にも努めています。

●子育てに関するその他のサークルや子育て支援団体

名 称 問い合わせ先	主な活動場所	活動日	活 動 内 容 など
彦根プレーパークの会 (☎090-6376-9045 猪飼方)	野田山町内の山林	第2日曜日・ 第4土曜日 (変更あり)	山・崖・広場、ワクワクするような秘密基地。大人も子どもも、自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊びの場。まずは体験してください。
彦根おやこ劇場 (☎090-6737-9868 富永方)	活動内容により 変わります	年間10回程度	キャンプやふろしき市などの自主活動と、プロによる舞台を鑑賞する例会を2本の柱として、学区や年齢を越えた仲間とともに楽しく活動しています。
子ども広場 (☎22-7646 ふれあい文庫) (北村方)	中地区公民館図書室	第3土曜日 10：00～11：30	絵本はいろんな道へ通じるドアのようなもの。親子いっしょに楽しみませんか。朝読など、読書活動をしている人の参加も歓迎します。
ひこねわくわくおっぱい塾 (☎090-3925-9404 梅田方)	子どもセンター	第3土曜日 10：00～11：30	優しい助産師さんとお母さんが集まって、母乳育児の事を話し合っています。おっぱい育児に興味のある人ならどなたでも大歓迎です。参加無料・申し込み不要
安心なお産を願う会 (☎080-5349-5071) ※(問い合わせ 10時～16時)	活動内容により 変わります	不定期 (年12回程度)	開業助産師を講師に招いて、妊産婦向けのお産についての正しい情報を提供する「お産塾」や、ともに学ぶ「ぶちたま塾」の開催などをしています。
親子ナチュラルクッキング (☎090-2351-4760 中島方)	河瀬地区公民館	第3土曜日 9：30～12：30 (事前問合せ)	「心と体に優しい料理」をテーマに毎月1回、調理実習形式での料理教室。旬の地場野菜を使い、体に優しい素材と調理法で「食」の大切さを実感しましょう。
びゅあくらぶ みつば (☎26-7738 岡野方)	子どもセンター	第2・4金曜日 10：30～	人や地球にやさしいこと、みんなで楽しく始めてみませんか。月2回、食・環境・子育てのことなど、テーマを決めて話し合っています。
布絵本グループ「てんとう虫」 &おもちゃ図書館 (☎22-2821 社会福祉協議会)	福祉保健センター 3階ボランティア室 活動内容により 変わります	第1・3水曜日 10：00～15：00 年10回程度	布を使って手作りおもちゃを作っています。 すべての子どもが遊べるおもちゃの広場。手作りの布製おもちゃなどを使って、みんなで遊びませんか。
ひこねどの子も伸びる研究会 「さんぽかい」 (☎090-9099-4822 山下方)	南地区公民館	月1回	父母と教職員が、子育てや教育について語り合っています。どんなことでもお気軽にご相談ください。
インファンクラブ (☎090-7343-2405)	滋賀県立大学内	隔週金曜日 10：00～11：30 (0～2歳)	「赤ちゃん研究員」として仲間作りや、スタッフや学生ボランティアが、赤ちゃんの成長を見守りながら、みんなで共に育っていくことを目指しています。
NPO法人 ホホコミュニティ 元気普及協会 (☎24-2842)	地域の公民館・幼稚園 小学校など	火～土曜日	不登校家庭や子どもへのあらゆる暴力防止のための支援活動を中心に、公民館や学校などで講座・研修会の開催や企画提案をしています。
NPO法人 NPOぽぽハウス 子育て支援部 (☎080-1420-6041)	○ぽぽクラブ ぽぽハウス ○ぽぽあそび隊 南地区公民館 ○あそびひろば ハピネスひこね	火・水曜(月3回) 10：00～12：00 月曜 (月2回) 10：00～11：30 月～土曜 10：00～12：00	親子ともに、友だちの輪を広げるためのいろいろな活動をしています。「あそびひろば」は常設のおもちゃで自由に遊んでいたけます。スタッフによる手遊びや紙芝居などもしています。 ※ぽぽクラブは、3歳で定員制。ぽぽあそび隊は、2歳で定員制。あそびひろばは、0～2歳の子どもに限ります。
国際交流活動あんていこ (☎24-2842)	地域の公民館 児童館など	参加希望者と 調整	親子で楽しめるコミュニケーションゲームや絵本の読み聞かせなどのサークルサポートをしています。
NPO法人 保育サービス ドリーム (☎090-3844-3856)	彦根子ども家庭相談 センター	毎日	月極保育・集団保育・一時保育、親子向けのイベント開催、託児付き講座や手作りおもちゃの製作などを行っています。



市内には、子育てサークルや子育て支援を行っている団体（下表・次ページの表）があります。このうち、子育てサークルは、子育て中のお母さんが自主的に運営し、子どもを中心に楽しく交流しています。

市内の子育てサークルや子育て支援団体の情報は、彦根市ホームページでも見ることができます。また、彦根子育てネットワークが作成した「彦根市子育てサークル」という情報ファイルでも紹介しています。このファイルの設置場所は次のとおりです。

設置場所 福祉保健センター（平田町）、**囲**教育委員会、市立図書館（以上、尾末町）、市立ふれあいの館（八坂町）、子どもセンター（日夏町）、東山児童館（里根町）、彦根乳児保育所（中藪二丁目）、ハピネスひこね（馬場一丁目）、市民活動センター（金亀町）、**囲**市民課（市庁舎1階）、彦根子ども家庭相談センター（小泉町）、**南**老人福祉センター（田原町）、各地区公民館、高宮地域文化センター

子育て仲間をつくらう

みんなで楽しく子育て

サークル参加者の声

私も子どもも、たくさんの人に出会えて、サークルに遊びに行くのが楽しみです

先輩ママからたくさんのが聞けるので、本当に助かります

ネットワークでつながろう

「彦根子育てネットワーク」は、彦根市内の子育てサークルや、子育て支援団体が「つながろう」と声をかけ合ってできた複数のグループからなる団体です。現在では定例会を開催してサークルの悩みを話し合ったり、子育ての情報を共有したりしています。会議では行政担当者と直接情報交換もしています。

問い合わせ先 彦根子育てネットワーク ☎090-3920-9832番 浅井方

市内の子育てサークル&子育て支援団体

市内には、たくさんのサークルや子育て支援の団体が、個性的な活動をしています。子どもが楽しく遊び、交流できる乳幼児サークル、見たり聞いたり、親子で体験したり、子育てに関することを学び、考えるサークルなど。詳しくは、連絡先まで気軽にお問い合わせください。

●乳幼児サークル（対象：0歳～就園前）

名 称 問い合わせ先	問い合わせ先が空欄の場合は、 囲 子ども未来室 ☎28-1580へ	主な活動場所	活動日	活 動 内 容 など
菜の花クラブ		北老人福祉センター（ハピネスひこね）	第4木曜日 10：30～12：00	いつでも参加OK!息抜きにのぞいてください。アンパンマン体操、手遊び、読み聞かせと毎月のお誕生日会。講演会や季節のイベントも企画しています。
親子サークルかたぐるま (☎090-6737-9868 富永方)		子どもと大人の基地（銀座町）	毎週水曜日 10：00～14：30	私の子どもがいろんなママと、私もいろんな子どもと触れ合う。そんなたくさんの愛情があふれるあったかい活動をしています。いつでも遊びに来てください。
親子ネットマザーグース (☎090-2063-4232 田中方)		市立ふれあいの館（八坂町）など	毎週木曜日 10：30～14：00	お誕生日会や季節の行事や、公園での遊びなど親子で楽しく遊びながらおしゃべりしています。
おひさまサークルままりんぐ		市立ふれあいの館（八坂町）	第1・3金曜日 10：30～14：00 ごろ	ママと子どもたちが、おひさまみたいな笑顔で過ごせよう、みんなで楽しく遊んでいます。手遊びやダンス、季節の行事や工作、お誕生会など月によってさまざま。ぜひ一度見学に来てください。
親子リズム		市立ふれあいの館（八坂町）	毎週火曜日 10：30～14：00	親子でリズム体操をします。また、工作やクッキング、外での遊びや、お散歩なども。子どものペースで、のんびり、ゆっくり。
たんぽぽクラブ		県営東沼波団地1階集会所	第2金曜日 10：30～11：30	体操、手遊び、読み聞かせ、誕生日会など、毎月楽しく開催しています。親同士の情報交換や子どものことで話したい人、子どもを通してお母さんも友だちを作ってください。
しゅっぽっぽ		中藪町西部地区内の公園や自治会館	毎週金曜日 10：30～正午	地域の親子が仲良くなることを目的に、楽しく遊んでいます。月に1回、お誕生会をしています。（中藪町西部自治会内の親子に限定）



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602
5月の休館日：7月・11月・18月
・25月

5月	5月8日(金)	19:00～	自由 山下洋輔 ニュー・カルテット
	5月21日(休)	19:00～	自由 増尾好秋・岡安芳明・井上陽介 ダブルギター・スーパートリオ
6月	6月4日(木)	19:00～	自由 金亀亭第1回落語ライブ 桂ざこば一門会
	6月12日(金)	19:00～	自由 ひこね音楽夜話「クラシック事始」 第2話 よーい！ハイドン、もっと モーツァルト、だからブラームス♪ 1回券 一般2,000円 18歳以下700円
7月	6月20日(土)	16:30～	自由 みずほ文化センター公演 若州人形座「はなれ瞽女おりん」
	7月12日(日)	13:00～／16:00～ <2回公演>	指定 ミッフィー子どもミュージカル 「ミッフィーのおたんじょうび」 2,000円 【5月10日(日)発売開始】 ※5月10日は電話予約のみ
7月	7月20日(月祝)	14:00～	指定 ブロードウェイミュージカル 「フロッグとトード がま君とかえる 君の春夏秋冬」
	7月24日(金)	19:00～	自由 東京銘曲堂コンサート
	7月29日(水)	18:30～	指定 キエフ・クラシック・バレエ 「白雪姫」全2幕

金亀亭落語塾【全3回】

自由 講師 笑福亭伯枝さん
第1回 6月21日(日) 15:00～
第2回 7月26日(日) 15:00～
第3回 8月23日(日) 15:00～
3,000円※1回だけの購入はできません
【5月2日(土)発売開始】

ひこね市民大学講座

- 第1講** 7月4日(土) 14:00～
朝原宣治さん (北京オリンピック銅メダリスト)
- 第2講** 7月18日(土) 14:00～
神田鯉風さん、神田陽司さん (講談師)
- 第3講** 9月5日(土) 14:00～
童門冬二さん (作家)
- 第4講** 9月27日(日) 14:00～
枝廣淳子さん (環境ジャーナリスト)
- 第5講** 10月10日(土) 14:00～
金子勝さん (慶應義塾大学経済学部教授)

彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520
5月の休館日はありません。
※19日(火)～同21日(木)は展示替えの
ため、展示室を一部閉室しています。

開館時間 8:30～17:00 (入館は16:30まで)

5月22日(金)～6月23日(火)
「湖東焼絵付師 自然斎」
中山道鳥居本宿で、湖東焼制作に携わった絵
付師自然斎の作品を紹介します。



▲赤絵金彩山水図酒盃 (個人蔵)

ギャラリートーク

「湖東焼絵付師 自然斎」
5月23日(土) 14:00～15:00

解説：本館学芸員 小井川 理
※事前申し込みは不要です。当日、館内講堂
にお集まりください。

観覧料が必要です

直弼のころ

幕末の大老、井伊直弼(1815～1860)は、国
政を担う政治家として
知られる一方、茶の湯や国学、禅、居合などに
ひたむきに取り組む、文化人としての面をあわ
せ持っていました。
このコーナーでは、直弼ゆかりのさまざまな
作品を集め、その人となりを紹介します。

5月20日(水)～6月22日(月)
法華法要抜書

「法花女人成仏集」 「立正安国論」などの法
華宗の教義を直弼が抜き書きしたもの。



☆料金：全席自由 4,000円【好評発売中】
※1講座だけの購入はできません。
※未就学児の入場はお断りします。

託児サービス・臨時バスの運行については、公演ごとに異なり
ます。詳しいことは、お問い合わせください

チケット・入会のお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)



▲写真2
▶写真1

ような形を横に連ねた模様を表し、そ
れに挟まれた部分には、大輪の花を咲
かせる菊や、柔らかな花びらを開く牡
丹を描いています。手前には、大きな
穴の空いた岩。写真では途切れていま
すが、左端には岩の上にとまる鳥の姿
も見えます。絵柄は赤の濃淡で描かれ
写真で白く輪郭線のように見える部
分は金色の線描が引かれています。白
い地に、赤と金。華やかな作品です。
写真では大きさが伝わりませんが、
実物は、高さが7・5センチ、径が



小さな花鳥図

写真1
をく
だ
さい。
六
角
形
の
筒
形
の
容
器
で
す。
筒
の
上
下
に
、
内
側
に
四
角
形
を
重
ね
た
模
様
と、
剣
の
先
の

3・2センチという小さなものです。
茶の湯の席で茶碗の水気を拭うのに
用いる、茶巾という小さな濡れ布巾を
収めるための容器で、茶巾筒といいま
す。

茶巾筒は、ふだんから茶席で使われ
るわけではなく、茶室を離れてお茶を
点るときなどに、茶箱や茶籠といっ
た携帯用点茶セットに組み込まれて
使われる道具の一つです。茶箱には、
茶巾筒のほかにも茶碗、茶器など、さ
まざまな茶道具を収めます。茶道具の
素材も、やきものや漆塗り、木工など
多様で、茶人それぞれが自らの好みを
反映させて道具を吟味し、凝った組み
合わせになるものも少なくありませ
ん。

写真の茶巾筒は、井伊家に伝わった
茶箱(写真2)に収められていました。
赤絵で竹林七賢を描いたやきものの
茶碗や、象牙の茶杓などとともに、焼
き焦がして木目を際立たせた桐材の
茶箱に入っています。箱を開いてみな
いと見えないところに、華やかな花鳥
図の小さな道具がひそんでいました。
茶巾筒の花鳥図を描いたのは、自然
斎という湖東焼の絵付師です。湖東焼

は、幕末期に彦根藩の藩窯として多彩
な作品を生み出したやきものです。自
然斎は、藩窯の生産体制とは別に、中
山道鳥居本宿で旅館を営みながら、民
間のほかの絵付師とともに藩から窯
元の許可を得て、藩窯の素地を仕入れ
絵付を行いました。彼ら民窯の絵付師
の作品は、藩に納められたほか、街道
筋などで販売することもあったとい
います。

幕末の彦根に花開いたやきもの、湖
東焼。藩窯と民窯それぞれの職人に
よって支えられた活気と新鮮なきら
めきは、茶の湯の伝統や美意識とも出
会い、茶箱という小宇宙の中に息づい
て、今に伝えられています。写真の
「赤絵金彩花鳥図六角茶巾筒」は、表
情豊かな彦根の文化を物語る資料と
言えるでしょう。

(彦根城博物館学芸員 小井川 理)

写真の作品は、テーマ展「湖東
焼絵付師 自然斎」5月22日(金)
～6月23日(火)で展示します。(会
期中無休)

とよきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第153回

井伊直弼と開国150年祭

Ii Naosuke - Gateway to the future

主催事業が決まりました

昨年の6月から始まった、井伊直弼と開国150年祭。2年目となる、今年度の主催事業が決まりましたので、お知らせします。

なお、実施日をはじめ、一部内容がまだ決まっていない事業については、内容などが今後変更されることもありますので、ご了承ください。

問い合わせ先 井伊直弼と開国150年祭実行委員会事務局（市企画課内）
☎ 30-6141番、FAX 22-1398番、Eメール mai@hikone-150th.jp



開国記念館特別展 「井伊直弼の開国展」

内容 日本を開国へと導いた大老・井伊直弼の功績や開国当時の様子を映像やジオラマ、パネルなどで紹介します。

※佐和口多聞櫓、天秤櫓、西の丸三重櫓、太鼓門櫓、馬屋も期間中は公開予定です。

開催期間 平成22年3月
会場 開国記念館

新発見・みんなで観つける 「彦根百景」

内容 デジタルカメラで撮影した彦根の風景などをインターネットで募集・投票を行い、ジャンル分けした「ひこね百景」を選定し、彦根ブランドの創出をねらいます。

募集期限 平成22年3月10日(水)

直弼杯囲碁大会

内容 井伊直弼の冠をつけたアマチュアの囲碁大会を開催し、「井伊直弼と開国150年祭」を全国に発信します。

開催日 10月上旬

会場 彦根商工会議所（予選・決勝）、彦根城博物館能舞台（記念対局）、市内商店街（囲碁関連イベント）



▲昨年行われた、主催事業「150面打ち囲碁まつり」

（仮称）全国古式砲術・鉄砲研究会

内容 種子島に伝来して以来、幕末まで、日本の歴史に大きな影響を与えてきた鉄砲にスポットをあて、全国各地の鉄砲隊を招待し、演武を繰り広げるとともに、伝統的砲術の検証、研究を行います。

開催日 秋ごろ、または平成22年3月
会場 彦根城内

『彦根少市民読本』配布と「ひこね名所スタンプラリー」

内容 子どもたちに、彦根への愛着とプライドを持つてもらうために、彦根の歴史や文化伝統・人物などの情報を掲載した『彦根少市民読本』を配布します。また、『彦根少市民読本』と連動したスタンプラリーを行い、郷土の歴史文化に対する知識の向上につなげていきます。

期間 4月29日(水)～11月3日(火)



▲配布される「彦根少市民読本」

彦根よさこい春の舞

内容 彦根駅前お城通りでのパレード、市役所前駐車場特設ステージでの演舞を組み合わせ、彦根と開国150年祭をPRしていきます。

開催日 5月24日(日)

会場 駅前お城通り（ストリート演舞）、市役所駐車場（ステージ演舞）

体験・彦根ブランド 親子で作ろうmV家室！

内容 彦根仏壇の工程である七職の技術で、印籠を作成してもらい、親子で伝統工芸の技術にふれる機会を創出します。

期間 10月～11月

会場 彦根城博物館 など

（仮称）開国と開港サミット

内容 日米修好通商条約の締結により、横浜などの港が開港して150年にあたることから、開港5都市の市長や商工会議所会頭などを招待し、シンポジウムを開催します。

期間 10月～11月ごろ

会場 ひこね市文化プラザ（予定）

井伊直弼と開国150年祭 記念講演会

内容 井伊直弼をテーマにした講演会を開催し、大老であるとともに文化人としての側面を持つ彼の人間性を紹介し、新たな直弼像を発信します。

開催日 10月～平成22年2月
会場 東京または横浜

井伊直弼と開国150年祭 「講演&狂言会」

内容 幕末から明治・近代へと移行する激動の時代に彦根がどのように生きたのか、歴史、経済、社会、文化など総合的にとらえた講演会と井伊直弼が愛した狂言の上演をします。

期間 6月～11月

会場 滋賀大学講堂 ほか

開国（彦根）&開港（横浜） 交流事業

内容 ①横浜開港150周年記念事業を開催中の横浜市で、彦根の観光と物産展を行い、井伊直弼と開国150年祭をPRします。また、彦根での「観光と物産展」では横浜など、開港5都市の観光と物産を紹介します。②都市間交流を図るため、横浜市の中学生を彦根に招待し、彦根の中学生とともに井伊直弼ゆかりの場所を訪ねます。

開催日 ①6月～9月の1週間（横浜）、10月下旬～11月上旬（彦根）

②10月～11月の間の2日間
会場 ①横浜市内および、ひこね市文化プラザ ②彦根市内

稲枝まちおこしフェア 2009

内容 井伊直弼とゆかりの地域との交流を深め、それぞれの地域の個性を活かし、観光ならびに物産のPRを行います。

また、井伊直弼と開国150年祭に関連した事業を通して、事業の意味を広く市内外に発信します。

開催日 11月上旬

会場 稲枝地区 ふれあい広場（予定）

クロージングイベント& 閉幕式典

内容 「井伊直弼と開国150年祭」のフィナーレを飾る式典とクロージングイベントを開催し、22か月に及んで実施した記念事業を締めくくります。

開催日 10月～平成22年3月

会場 彦根城一帯、彦根城博物館 など



犬の登録・狂犬病予防注射は
お済みですか

市健康推進課

各会場で実施している、犬の登録と、狂犬病予防注射は5月19日(火)が最終日です。まだの人は必ず受けましょう。なお、会場で受けられなかった飼い主の人は、かかりつけの獣医師で注射を受けてください。

獣医師発行の「狂犬病予防注射済証(用紙)」をお持ちの人は、彦根市の「狂犬病予防注射済票(アルミ製のプレート)」の発行手続きが必要です。「狂犬病予防注射済証」「愛犬カード」「愛犬登録証(封筒)」と手数料550円を持って、市健康推進課までお越しください。

※滋賀県獣医師会員の医院で注射を受けた場合は、注射料金に手数料がすでに含まれています。

5月7日(木) ▼河瀬出張所 午前9時30分～同11時30分 ▼滋賀県視覚障害者センター 午後1時30分～同2時30分
5月19日(火) ▼福祉保健センター 午前9時30分～同11時30分 ▼稲枝支所 午後1時30分～同2時30分 ▼グリーンピアアひこね 午後3時～同4時
問い合わせ先 市健康推進課 ☎

24・0816番、FAX 24・5870番

国民年金のお知らせ

滋賀社会保険事務局

第3号被保険者の届出忘れはありませんか

厚生年金保険、共済組合に入っている人に扶養されている配偶者で、20歳以上60歳未満の人は、日本国内に住所がない人を含めて、届出をすること、国民年金第3号被保険者となります。第3号被保険者の人の保険料は、配偶者が加入している年金制度から拠出されますので、個別に納付する必要はありません。

平成17年3月までは、第3号被保険者の届出が遅れた場合、2年以上前の期間は「未納と同じ取り扱い」でした。しかし、現在は、特例届の手続きをする「保険料納付済期間」となり、将来支給される老齢基礎年金の年金額に反映されます。なお、すでに老齢基礎年金を受給されている人であっても、届出のあった翌月から年金額が改定されます。詳しくは、彦根社会保険事務所国民年金課にお問い合わせください。

一部免除を受けている人へ保険料の納め忘れはありませんか

国民年金保険料免除申請を提出し、一部免除が承認された人については、承認期間について、一部免除以外の保険料(1/4納付、半額納付、3/4納付)を納付期限である2年以内に納付していただかないと、未納と同じ扱いになり、将来的な年金の金額に反映されません。

納付書を紛失されている場合は、彦根社会保険事務所国民年金課にご連絡ください。

問い合わせ先 彦根社会保険事務所国民年金課 ☎23-1114番、FAX 23-9038番



消防車(はしご車)を売却します

市消防本部警防課
彦根市では、車両の更新に伴い、消防車としての役目を終えた公用車を、条件付き一般競争入札で、売却します。



売却する車両の車種や型式、入札日時等は次のとおりです。
入札日時 5月26日(火) 午後1時30分
入札場所 消防本部3階 大会議室(西今町)
入札参加資格 滋賀県に住民基本台帳登録がある個人または滋賀県に事務所(本店支店もしくは営業所)がある法人。ただし、次のいずれにも該当しないもの。
①一般競争入札にかかる契約を締結する資格を有しない人および破産者で復権を得ない人。
②会社更生法に基づく更生開始と続きの申立てをしている人(更生手続き開始の決定を受けている者を除く)、または民

事再生法に基づく再生手続き開始の申し立てをしている人(再生手続き開始の決定を受けている者を除く)
その他 売却物品については、使用済自動車として解体処分してください。解体後は、解体報告記録日の記載された関係書類および解体後の写真を提出してください。
入札参加申込 入札に参加するためには、次の期間に、消防本部に入札参加申込が必要で
入札参加申込期間 5月1日(金)～同19日(火)の午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)
問い合わせ先 市消防本部警防課 ☎22-0337番、FAX 22-9427番

売却車両
車種 消防車(はしご車)
総排気量 11.67ℓ
車名 ニッサンディーゼル(乗車定員5人)
初度登録 昭和62年11月
型式 P-AZ30D 改
自動車検査証の有効期限の満了日 平成21年11月23日
走行距離 11,716km(平成21年4月1日現在)
予定価格 50,000円

水道部からのお知らせ
～おいしいねこの水 未来にいつまでも～

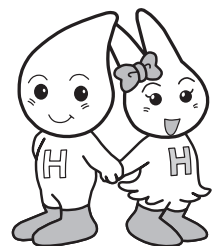
6月1日(月)～7日(日)は
水道週間です

健康な市民生活を支える水道事業について、市民の皆さんに理解と関心を深めていただくため、6月1日からの1週間を「水道週間」として全国でさまざまな事業が展開されます。彦根市では6月1日～7日の間、上下水道料金お客様サービスセンター(旭町 年明ビル2階)で啓発用品を配布します。ただし、数に限りがあるため、

水道施設見学会中止のお知らせ

毎年、水道週間の時期に開催しています水道施設見学会は、今年から来年にかけて、大敷浄水場内で工事を行うため、今年は見学会を開催しません。なお、平成22年秋ごろに水道供用開始50周年を記念して、見学会の開催を計画しています。

問い合わせ先 市水道部業務課 ☎22-2722番、FAX 24-4054番、大敷浄水場 ☎22-3324番



彦根市水道部マスコットキャラクター「ウォー太くん(左)」とみずさちゃん(右)

彦根市は「低炭素社会構築都市」です

一人ひとりが、二酸化炭素の排出を削減し、地球にやさしい行動をしましょう。



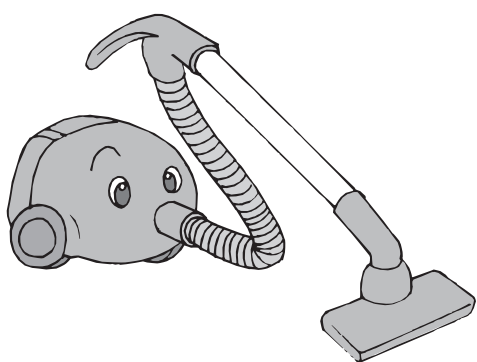
だれもが手軽にできる、地球にやさしい行動と二酸化炭素の削減効果

- ①自動車を運転するときは、加減速の少ない運転をする
一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
- ②冷蔵庫にものを詰めすぎない
一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
- ③部屋を片付けてから掃除機をかける
一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果
一世帯あたりの年間節約効果

※「家庭の省エネ大辞典」

(2008年版、資源エネルギー庁・財省エネルギーセンター)より

問い合わせ先 市生活環境課 ☎30-6116番、FAX 27-0395番



彦根城表御殿 水無月 狂言の集い

今年から、初夏の夕べ、伝統の笑いに興じる新たな公演が始まります。能楽狂言方大蔵流の名家、茂山家勢ぞろいの舞台をお楽しみください。

日時 6月14日(日) 18:30開演

場所 彦根城
博物館能舞台



演目 大蔵流狂言 ▲「棒縛」より
解説 茂山正邦
「二人大名」 茂山千五郎 茂山 茂 ほか
「京童」 茂山 千作 茂山正邦
「棒縛」 茂山千三郎 茂山宗彦 ほか
「梟」 茂山 正邦 茂山 茂 ほか

全席指定 A席3,500円、B席3,000円
【5月14日(木)発売開始】

※発売初日は9:00から彦根城博物館窓口で発売開始します。電話予約は10:00から開始します。

チケット販売・問い合わせ先
彦根城博物館 ☎22-6100、FAX 22-6520



ミシガン州立大学連合日本センター 2009 夏季短期集中英語プログラム

▶5日間コース①〈日時〉7月27日(月)～同31日(金) 〈受講料〉39,000 円 ▶5日間コース②〈日時〉8月3日(月)～同7日(金) 〈受講料〉39,000 円 ▶10日間コース〈日時〉7月27日(月)～8月7日(金) 〈受講料〉66,500円(テキスト代を含む)〈実施時間〉各コースとも10:00～12:00、13:10～15:10(1日4時間)〈申込期限〉7月13日(月)〈申込・問い合わせ先〉ミシガン州立大学連合日本センター(松原町) ☎ 26-3400

標語と作文 第59回「社会を明るくする運動」

〈募集作品〉青少年の健全育成や非行防止、更生の支援など社会を明るくする運動にちなんだもの 標語 はがきに1人2編以内 作文 400字詰め原稿用紙5枚以内に縦書き。文頭に必ず題名を書いてください〈応募の決まり〉いずれも終わりに住所・氏名・電話番号を書いてください〈対象〉市内に在住・在勤・在学の人〈応募期限〉5月25日(月)必着〈応募・問い合わせ先〉厩子ども青少年課(〒522-0041 平田町670) ☎ 23-9590、FAX26-1768



平成21年度「すくすく教室」「のびのび教室」受講者を募集します

乳幼児と保護者が気軽に集まり、子育てを学習しながら交流できる場を作ります。会場によって開催者や開催日、内容が異なります。申し込み時に確認してください。
対象 すくすく教室：平成19年4月2日～同21年4月1日に生まれた乳幼児と保護者、のびのび教室：平成17年4月2日～同19年4月1日に生まれた乳幼児と保護者
開講期間 6月～平成22年3月(全10回)、午前10時～同11時30分(稲枝地区公民館は午前9時45分～)
講座内容 リズム遊び／表現遊び／音楽遊び／体操／食生活を考えよう／お話あそび／フリートークキング など
募集定員 下の表のとおり(申し込み多数の場合は抽選)

公民館名	開催者	すくすく教室 開催日(定員)	のびのび教室 開催日(定員)
鳥居本地区公民館(鳥居本町1491-6)	鳥居本地区子育て支援グループ	第2金曜日(15組)	第2金曜日(10組)
東地区公民館(大東町1-26)	東地区子育て支援グループ	第3木曜日(25組)	第1金曜日(20組)
西地区公民館(本町一丁目9-1)	西地区子育て支援グループ	第1木曜日(15組)	第4火曜日(15組)
旭森地区公民館(正法寺町642-1)	旭森地区子育て支援グループ	第2木曜日(25組)	第1木曜日(30組)
中地区公民館(大藪町2610)	中地区子育て支援グループ	第1水曜日(25組)	第3水曜日(20組)
河瀬地区公民館(森堂町131)	河瀬地区子育て支援グループ	第2木曜日(15組)	第4木曜日(15組)
南地区公民館(甘呂町1321-1)	NPOぽぽハウス	第1、2金曜日(各20組)	第3、4金曜日(各25組)
稲枝地区公民館(本庄町60)	稲枝地区子育て支援グループ	第2水曜日(25組)	第4水曜日(20組)

※会場によっては、開催日が変更になる場合があります。

子育て講座 0～1歳の子育てについて

〈内容〉0、1歳の乳幼児の特徴と、この時期の子育てに必要なことを学びます。〈日時〉5月25日(月) 10:00～11:30 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉0～1歳の子どもを持つ保護者 〈定員〉25組(先着順) 〈参加費〉無料 〈応募期間〉5月7日(休)～同17日(日) 〈申込・問い合わせ先〉厩子ども未来室 ☎ 28-1580(FAX 共用)

政府主催戦没者慰霊巡拝

〈趣旨〉先の大戦で亡くなられた人々を慰霊するため、遺族の参加を募り、戦地を巡拝するものです。〈巡拝地域および時期〉ハバロフスク地方、沿海地方、ザバイカル地方、オレンブルグ州・スベルドロフスク州、中国東北地区、フィリピン、ビスマーク・ソロモン諸島、マリアナ諸島、トラック諸島、北ボルネオ、硫黄島 ※巡拝時期や費用など、詳しくは厩社会福祉課までお問い合わせください。〈参加申込にあたっての注意点〉▶対象は原則80歳以下の人です ▶慰霊巡拝に訪れる地域は、日本と気候風土が異なり、また、観光客が通常訪れない地域を長時間移動することがあるので、参加できる健康状態であるという医師の証明が必要です ▶政府派遣団として行動するため、各々の戦没場所の慰霊はできないことがあります〈問い合わせ先〉厩社会福祉課 ☎ 23-9590、FAX26-1768

参加費 2,000円(お子さんが2人の場合は2,200円)
教材費 約700円(お子さんが2人の場合は1,400円)
申込期間 5月1日(金)～同14日(木)(最終日の消印有効)
申込方法 往復はがきの往信の裏面に郵便番号、住所、電話番号、保護者氏名(ふりがな)、子どもの氏名(ふりがな)と生年月日、性別、希望する公民館と教室名を、返信の表面にも住所、氏名を書いて同室まで。受講案内は返信はがきでお知らせします。
※申し込みは1組1地区公民館に限ります。
申込・問い合わせ先 厩子ども未来室(〒522-0047 日夏町4769) ☎ 28-1580 (FAX 共用)

彦根市ファミリー・サポート・センター 子育て講習会

〈内容〉ファミリー・サポート・センターは、育児の援助を受けたい人や援助をしたい人が、有償で助け合う会員組織です。この活動を知っていただき、子育てのヒントとして役立てていただくために講演会と活動の報告会を行います。〈演題〉子どもが喜ぶ手遊びと子どもとのふれあい方について 〈講師〉幼稚園教諭 高橋容子先生 〈日時〉5月23日(土) 10:00～12:00 〈場所〉厩男女共同参画センター「ウィズ」(平田町) 〈対象〉会員、一般(市内に在住、在勤)の人 〈定員〉30人(先着順) 〈受講料〉無料 〈申込期限〉5月20日(休) 〈その他〉託児あり(0歳～就学前、要予約、10人程度、一般の人は300円) 〈申込方法・問い合わせ先〉9:00～17:00に、電話で彦根市ファミリー・サポート・センター(厩男女共同参画センター「ウィズ」内) ☎ 24-3920 (FAX 共用) へ。ただし、火・日曜日と土曜日の午後は休みです。

女性チャレンジ支援セミナー 子育て中のおかあさんを応援！ “しあわせオーラを味方につける！”

〈内容〉一人の女性として、今の自分や自分の価値観などを見つめ直し、将来のライフプランを考えるための3回講座です。〈日時〉5月29日(金)、6月5日(金)、同12日(金) いずれも10:00～12:00 〈場所〉厩男女共同参画センター「ウィズ」(平田町) 〈対象〉市内に在住・在勤・在学の人 〈定員〉30人(先着順) 〈受講料〉各回200円 〈申込期間〉5月1日(金)～同28日(休) 〈その他〉託児あり(0歳～就学前、要予約、1回1人200円) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話、ファクス、またはEメールで厩男女共同参画センター「ウィズ」 ☎ 24-3529 (FAX 共用)、Eメール:with.hikone@oboe.ocn.ne.jp へ

彦根の文化財について、学びませんか？

～学芸員が彦根の文化財について、分かりやすく説明します～

厩教育委員会文化財課では、学芸員が日ごろの文化財調査や研究活動の成果を、市内各所に出向いて説明する「講座」を開催します。昨年度は、42件のご依頼を受けることができ、今年度も右の内容について、出前講座を行います。自治会などの集まりに、ぜひ、ご利用ください。料金は無料で、時間は1時間から2時間程度です。講座の日時などは、お問い合わせいただければ、調整します。出前するメニューは、右の表のとおりです。
問い合わせ先 厩教育委員会文化財課 ☎ 26-5833、FAX26-5899、Eメール: bunkazai@mx.hikone.ed.jp

子どもセンター 星空教室

〈内容〉テーマ「北極星から始めよう」春の星座を観察します。〈日時〉5月15日(金) 19:00～21:30(悪天候のときは5月16日(土)に順延) 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉天体観測に興味のある人(大人の参加も可能) 〈参加費〉300円 〈申込方法〉当日、子どもセンターで受付 〈問い合わせ先〉子どもセンター ☎ 28-3645 (FAX 共用)

子どもセンター 天文クラブ

〈日程〉下表のとおり 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉市内の小学4年生～中学3年生、天体観測に興味のある人 〈定員〉20人程度 〈年会費〉3,000円(会員は星空教室の受講料は無料になります) 〈申込期限〉5月31日(日) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話・ファクスもしくは、直接参加費を持って、子どもセンター ☎ 28-3645 (FAX 共用) へ

日 時		内 容
6月5日(金)	各日とも 19:00～21:30 ※予備日は 各日とも翌日	オリエンテーション・道具を作ろう
7月10日(金)		道具の使い方
9月25日(金)		すけっち×スケッチ
11月27日(金)		観測実習
3月19日(金)		まとめ

彦根市弓道連盟 弓道教室

〈日時〉6月17日～8月8日の毎週水・土曜日の19:30～21:00(全15回) 〈場所〉弓道場(市立図書館西隣) 〈対象〉高校生以上 〈定員〉15人(先着順) 〈受講料〉6,500円(保険料を含む) 〈申込期限〉6月13日(土) 〈申込方法・問い合わせ先〉認印と受講料を持って弓道場 ☎ 26-0655 へ ※6月7日(日) 13:00～16:00に、弓道場で弓道体験教室を開催します。(事前の申し込み、受講料は不要)

講 座 内 容

井伊直弼ーその人と生涯ー
彦根城を世界遺産に
佐和山城から彦根城へ(現地案内もいたします)
湖東焼の盛衰と美
中山道と高宮宿・鳥居本宿(現地案内もいたします)
「楽々園」を掘る
「荒神山古墳」を掘る(現地案内もいたします)
体験「勾玉(まがたま)」づくり(材料費が必要です)
朝鮮人街道と山崎山城跡(現地案内もいたします)
考古学から見た農村景観
鎌倉・室町時代の調理道具
羽柴秀次の近江統治と佐和山城

問題発見講座（全5回）

日程	会場	内容・テーマ	講師
6月20日(土) 9:30～11:30	彦根市民会館（尾末町）	開講式 講演「人生一世紀を健康に生きぬくために」	畑野相子さん（滋賀県立大学准教授）
6月27日(土) 9:30～11:30		元気生活をスタートしよう ～ひこね元気計画 21の活動より～	☎健康推進課保健師
7月 4日(土) 9:30～11:30	滋賀県立大学 体育館（八坂町）	自分自身の体を知ろう ～あなたの体力年齢は～	岡本進さん （滋賀県立大学非常勤講師）
7月11日(土) 9:30～11:30	せいらょうじ 清涼寺（古沢町）	心の健康 ～座禅・写経・精進料理体験～	かつらがわ どうゆう 桂川道雄さん（清涼寺住職）
7月18日(土) 9:30～11:30	彦根市民会館（尾末町）	オブザーバーによるニューススポーツ紹介	彦根校カレッジオブザーバー

実験・実習講座（全5回）
 時間　14:00～16:00
 会場　県立彦根工業高校（南川瀬町）

日程	内容・テーマ	講師
7月25日(土)	じきようじゆつ 自彊術「日本最初の健康体験」31動作の概要説明 ～第1動から第4動、顔こすりから足もみ～	川崎一彦さん（県立彦根工業高校教諭） 川崎香苗さん （自彊術普及会正会員）
8月 1日(土)	自彊術①「全身を動かして、心身の調節をはかる」 ～前回の復習と第5動から第15動～	
8月 8日(土)	自彊術②「日本最初の健康体操」 ～前回までの復習と第16動から第23動～	
8月22日(土)	自彊術③「健康回復と維持増進」 ～前回までの復習と第24動から第31動～	
8月29日(土)	自彊術④「前回までの復習（第1動から31動）」 ～自彊術の体験発表会～	

理論学習講座（全8回）
 時間　9:30～11:30

日程	会場	内容・テーマ	講師
9月 5日(土)	滋賀県立大学 （八坂町）	運動から健康的な生活を見直す	よりもと 寄本明さん（滋賀県立大学教授）
9月12日(土)		高齢社会における住環境	宮本雅子さん（滋賀県立大学准教授）
10月 3日(土)		豊かなスポーツライフめざして	岡本進さん（滋賀県立大学非常勤講師）
10月17日(土)		感染症から身を守る	山田明さん（滋賀県立大学教授）
10月24日(土)		脳いきいき音楽療法	横井和美さん（滋賀県立大学講師）
11月 7日(土)	南地区公民館 （甘呂町）	お手軽フィットネス （みんなで楽しくリフレッシュ）	前川麻紀さん （市民体育センター指導員）
11月14日(土)	滋賀県立大学 （八坂町）	茶と人のかかわり	早川史子さん（滋賀県立大学名誉教授）
11月28日(土)		学習発表会、まとめ、閉講式	畑野相子さん（滋賀県立大学准教授）

健康について考えよう

淡海生涯カレッジ彦根校

定員　30人

募集期間　5月7日(木)

～6月12日(金)

地域の大学「淡海生涯カレッジ」

淡海生涯カレッジとは、地域のさまざまな学習機関の連携を深め、公共機関などの日常的な学習から、大学などを利用した高度な学習までを組み合わせて学ぶ、「地域の大学」です。

今年のテーマは、「健康な生活を送るために」です。淡海生涯カレッジでの学習を通じて、健康について、体系的な知識と経験を得てください。

なお、淡海生涯カレッジは、彦根市のほか、大津市や草津市など県内の5市で開講しています。

淡海生涯カレッジの特徴

・半年の学習期間に、いろいろな視点から学ぶことができます。

・滋賀県立大学など、さまざまな施設で学習できます。

・講義だけでなく、見学や実習など、いろいろな授業があります。

・学んだことを地域で生かしていただけるように応援します。

学習テーマ

今年度の学習テーマは、「健康な生活を送るために」家族や地域の仲間とともに心豊かに生きる」です。

市民一人ひとりが、心も体も健康で、家庭や社会での役割を果たし、自分自身で楽しむ時間や、家族や仲間と楽しむ時間を持つことができるような学習の場を提供します。心身ともに健康な生活を送るための運動療法、生活習慣病の予防、食育、地域での仲間づくり、地域への参画について学びます。

講座全体の構成

①問題発見講座　身近な健康に関する題材を通じて、問題意識を高めます。講座は、市民会館、滋賀県立大学などで行われます。

②実験・実習講座　県立彦根工業高校を会場に、実習を中心に学習します。



③理論学習講座　滋賀県立大学で、大学教官による講義や、受講者によるグループ討議などを行います。

※各講座の内容については、左のページの表をご覧ください。

対象者

18歳以上の人で通学可能な人

応募方法

電話、はがき、ファクス、Eメールのいずれかで、☎教育委員会生涯学習課まで申し込んでください。

※申込者多数の場合は抽選

受講料

5,000円

応募・問い合わせ先

☎教育委員会生涯学習課 ☎522-0000
 01 尾末町1-38 ☎24-7971番 F
 AX23-9190番、Eメール:syogai@mx.hikone.ed.jp

人権学習会(地区別懇談会)を市内全域で開催しよう

彦根市では、市内の自治会に、人権問題をテーマとした学習会の開催を呼びかけています。地域に住む人たちの手で企画し、身近な話題を話し合うことで、住みよいまちづくりにつながる「コミュニティ活動の場」となることが期待されています。

「地区別懇談会」の名称で昭和40年代に始まったこうした学習会は、自治会が主催者となって継続的に開催され、市民の人権意識を高めてきました。名称や内容、参加の呼びかけに工夫をこらして、参加してよかったと思える学習会を市内全域で開催できるよう、積極的な取り組みをお願いします。

開催にあたっては、講師などの選定・派遣について彦根市が支援します。開催日の1か月前までに開催申請書を人権政策課(市役所3階)へ提出してください。

ヒューマンアクターって?

彦根市ヒューマンアクターは、人権教育推進員や学区人権教育推進協議会、自治会などと密接な連携をとりながら、地域における人権教育および啓発活動を支援するための

彦根市独自の制度で、左の表の7人が活動しています。

自治会や学区人権教育推進協議会が開く人権問題学習会の企画や実施にあたって、テーマや内容、講師選びなどについて相談や支援を行います。人権教育の推進に関する相談、質問などがありましたら、どうぞ気軽にヒューマンアクターにご連絡ください。

担当学区	氏 名	電 話 番 号
城 東 ・ 佐 和 山 小 学 校 区	寺 村 里 美 (てらむら さとみ)	24-2072
城西・平田・城南小学校区	横 田 美 智 子 (よこた みちこ)	22-3008
金城・城北・鳥居本小学校区	北 川 豊 (きたがわ ゆたか)	23-1835
旭 森 ・ 高 宮 小 学 校 区	寺 崎 政 子 (てらさき まさこ)	23-1981
城 陽 ・ 若 葉 小 学 校 区	近 藤 純 夫 (こんどう すみお)	28-1023
河 瀬 ・ 亀 山 小 学 校 区	若 松 安 子 (わかまつ やすこ)	25-0702
稲枝東・稲枝北・稲枝西小学校区	楠 居 二 三 子 (くすい ふみこ)	43-4993

消費生活相談窓口つうしん 第26回

こんな相談ありました!!

海外からの「高額賞金受取人に認定」の通知。これってどういふこと?

消費生活相談窓口 ☎ 22-1411 番内線 173 番



相談事例

事例1

アメリカから覚えのない1等賞金1億4千万円の受取人としての正式登録確認書が届いた。意味不明の文面だが賞金を受け取るには、報告書発送料5千円を現金または、郵便為替でカナダに送る必要があるらしく、返信用封筒が同封されている。今まで同種郵便がらゝ6通届いたが、全て破棄してきた。今回は裏面の文章中に為替とか電子商取引とか訳の分からないことが書いてあり、後日脅迫などされないか心配で相談に来た。今のところ金銭的被害はないがどうしたら良いか。通知受領拒否希望者は知らせよとあるが知らせるべきか。

(80歳代 男性)

事例2

亡夫宛に中国から、国際賞金配当の受益資格エントリーの案内が今月だけで7通も届いた。7通とも差し出し業者名は違うが、消印は全て上海市。すべて億単位の賞金や商品の指定受取人と認定されているが、5千円〜1万円の手数料を添えてエントリーが必要と、期間限定の通知内容になっている。支払方法は郵便為替かクレジットカード払いになっている。カード払いの場合はカード番号なども記載して、返信用封筒でカナダに返送するようにになっている。夫は5年前に死亡しており、このような通知に全く覚えはない。エントリーする気はないが、不審なので対処法を知りたい。

(70歳代 女性)

少しでも地域に貢献できる活動を続けていくために

(株)ナショナルメンテナンス(犬方町)

私たちの会社は、毎日、始業開始前の15分間に、職場内や会社周辺の清掃活動を行っています。

この清掃活動を始めたきっかけは、「美しいひこね創造活動」です。この活動への参加の取りまとめが企業で行えることを昨年に知り、地域貢献の一環として昨年の5月ごろから始めました。

活動内容は、社員を5つのグループに分けて、毎日違う場所を交代して清掃しています。仕事の関係から、毎日全員が参加とまではいきませんが、できる限り清掃活動に参加するようにしています。

清掃活動は毎日しているため、ごみがたくさん落ちていくことは少ないです。しかし、周辺の清掃をしていると、地域の人たちから声をかけていただくこともあり、活動をしてよかったと思います。

美しいひこね創造活動で得られる「彦」の使い道は、まだ決まっています。また決まっていまませんが、地域貢献に役立てることに使っていきたいと思っています。

これからも、このような活動を続けていき、普段、地域にお世話になっているお返しができればよいと思います。



▲清掃活動をする社員

問い合わせ先 市まちづくり推進室 ☎ 30-6117、FAX 22-1398
Eメール: machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp

※このコーナーに登場する団体・グループを募集しています。詳しくは、市まちづくり推進室までお問い合わせください。

最近このような相談が、高齢者から、たて続いてありました。事例1、2とも「海外宝くじ」商法と考えられます。海外宝くじは昔からある商法で、いかにも海外の宝くじが億単位で当たり、すぐにも賞金が入手できるかのような文面の通知(DM)が届き、宝くじ購入代金などを送金すると海外の業者が海外で購入し、当選すれば賞金を送るというものです。しかし、海外宝くじの現物は送られてこないため、当否の事実確認もできないし、自分で換金することもできません。本当に購入しているか、また、当選したとしても賞金が本当に送金されるのかは疑問です。しかも業者の連絡先は海外で、私書箱程度しか記載されていないことが多く、消費者からの返金請求など、直接交渉を困難にしています。さらに、国際間取引のため、消費者救済は法律的にも難しいのが実情です。

最近事例のように論調が変わり、請求名目も報告書発送料や手数料と変わっていますが、目的は同じです。今回は幸いにも実害はありませんでしたが、現金や郵便為替で送金した場合は、その金額だけの被害ですが、カード番号を知らせると、1回だけのつもりが毎定期的に引き落とされたといい被害も報告されています。また、通常郵便物に現金などの貴重品を入れて海外に送ることはできないとされていますので、このような業者の手法は問題です。

これらのDMの特徴は、外国語を訳したようなおかしい日本語で書かれ、意味

が通じにくい文章にしていること、高額賞金受領対象者になった幸運を強調し、請求に応じるようにあおることです。そして、1度でも送金すると「購入見込みの高い消費者」として複数の業者から沢山のDMが届く可能性が高く、その結果として、100万円単位の被害報告もされています。

両相談者とも、受領拒否通知は送らず、一切相手にせず様子を見ることになりました。

不審なDMは相手にせず、心配な場合は遠慮なくご相談ください。



▶実際に届いた、賞金受領資格を知らせる通知



※特に記載のないとき、相談料は無料です。			
相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
若 年 者 就 労 相 談	5月8日(金)・同22日(金) 13:00～15:30	ひ こ ね 燦 ぱ れ す ☎26-7272 FAX26-7377	キャリアコンサルタントによる就職相談。適性検査・面接指導をはじめ、職種や職業紹介まで個別指導します。自信を回復して就職に取り組み、自立した生活を目指します。
人 権 相 談	5月13日(水)・20日(水) 13:00～15:00	相 談 室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 困人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
ひ き こ も り 相 談	5月14日(木) 15:00～17:00	彦 根 保 健 所 ☎22-1770 FAX26-7540	おおむね16歳以上で、対人関係を持てなかったり、社会からひきこもりがちになって悩んでいる人や、その家族の相談に、精神科医師、保健師が応じます（予約制）
こ ころ の 健 康 相 談	5月15日(金) 14:00～15:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。（予約制）
ア ル コ ー ル 相 談	5月28日(木) 14:00～17:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。（予約制）
暴力団に関わる 無料困りごと相談所	5月15日(金) 13:00～16:00	市 民 会 館 第 1 会 議 室	交通事故示談・債権取り立て・不動産等の売買・家屋の賃貸などの民事問題・その他因縁をつけての金品の要求などの相談 困まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
登 記 相 談 表 示 登 記	5月15日(金) 13:00～16:00	相 談 室 (市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 電話による予約制（受付は、5月7日(木) 8:30から先着6人） 困まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
日 曜 納 税 相 談	5月17日(日) 10:00～16:00	困 納 税 課 ☎30-6109	毎月1回、日曜日に納税相談窓口を設けて、市税の納付についての相談を受け付けます。
障 害 者 相 談	5月20日(水) 13:30～15:30	障 害 者 福 祉 セ ン タ ー	滋賀県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談 困障害福祉課☎27-9981 FAX26-1767
滋賀弁護士会 法 律 相 談	5月22日(金) 13:00～16:00	相 談 室 (市役所1階)	電話による予約制（受付は、5月13日(水) 8:30から先着6人） 相談料：1回(30分) 5,250円（相談日にお支払いください） 困まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398(市内在住者に限定)
男女共同参画ウィズ相談室 総 合 相 談	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00	男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係（セクハラなど）、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
男女共同参画ウィズ相談室 専 門 相 談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第4月曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では、臨床心理士が相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相 談 電 話	毎週月・火曜日(祝日は除く) 14:00～17:00	困 教 育 研 究 所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。（電話相談）
よ ろ ず 相 談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00～16:00	福 祉 保 健 セ ン タ ー 別 館 2 階 相 談 室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会☎22-2821 FAX22-2841



5月18日～24日 春季 行政相談週間

行政相談委員は、身近な相談相手として、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、問題の解決や要望の実現を図るとともに、寄せられた意見などを、その後の行政運営に

生かす役割を担っています。

苦情や要望を、「どこに言えばいいのかわからない」「直接言いにくい」といった場合は、行政相談委員にご相談ください。相談は無料で、個人の秘密は守られます。また、手紙や電話でも相談することもできます。
問い合わせ先 困まちづくり推進室
☎ 30-6117、FAX22-1398

彦根市の行政相談委員

たきがわ い ち ろ べ い
瀧川市郎兵衛さん(野良田町 77-3)
☎ 43-3148
かとう じ ん ぞう
加藤甚三さん(中藪二丁目 6-19)
☎ 22-3994
よしもち かず よ
吉持和代さん(大藪町 2137)
☎ 23-1379

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
行政相談委員による 行 政 相 談	5月11日(月) 13:00～15:00	相 談 室 (市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 困まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
行政なんでも相談所	5月20日(水) 13:00～16:00 (受付時間 12:30～15:00)	大学サテライト・プラザ彦根 (アル・プラザ彦根6階)	相続、登記、年金、遺言書の書き方の相談や、社会福祉、道路交通、河川管理などの国・県・市の行政全般について、苦情・要望などのある人は、気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。 総務省滋賀行政評価事務所☎077-523-1100
巡 回 行 政 相 談	5月26日(火) 13:00～15:00	河 瀬 出 張 所	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 困まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398



※特に記載のないときは無料です。			
行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部 第14回定期演奏会	5月3日(日・祝) 14:00～	ひ こ ね 市 文 化 プ ラ ザ グ ラ ン ド ホ ー ル	県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部による、定期演奏会 県立河瀬中学・高等学校吹奏楽部☎25-2200
ひこねエコマーケット 「夢 畑」 ～いろいろなものをいる人へ～	5月4日(月・祝) 10:00～15:00	荒 神 山 公 園 【荒神山公園春まつり会場内】 (日 夏 町)	内 容：リサイクル品、手作りの作品などの市(いち)から掘り出し物を見つけてください。 リサイクルステーション(銀座町) ☎・FAX26-4810 (問い合わせは、月～水曜日の10:00～16:00)
ウィズおやこ広場 室内遊園地で遊ぼう	5月9日(土) 10:00～11:30	男女共同参画センター「ウィズ」 (福祉保健センター前) ☎24-3529 (FAX共用)	内 容：ウィズの軽運動室に、大きな遊具を用意します。思い切り体を動かして遊びましょう。 対 象：乳幼児と保護者
子 ど も 映 画 会	5月9日(土) 14:00～	ふ れ あ い の 館 ☎・FAX25-4452	内 容：アニメ映画「ちびまる子ちゃん」 対 象：幼児(3歳以上)～小学生(幼児は保護者同伴)
楽 し い 人 形 劇	5月23日(土) 14:00～		内 容：人形劇を楽しく鑑賞します。 対 象：幼児(3歳以上)～小学生(幼児は保護者同伴) 公 演：劇団「ゼロの会」
毎月10日は いこう館「橋の市」	5月10日(日) 10:00～15:00	リバーサイド橋本通り「いこう館」 (河原二丁目) ☎24-8032	内 容：地場野菜や手作り豆腐の販売(10:00～15:00) など イベント 彦根市在宅介護支援センター「ちとせ」による出張講座「お口の中の健康」(11:00～12:00) 参加費：無料
家族のつとい 「ほ っ こ り」	5月12日(火) 13:30～15:30	福 祉 保 健 セ ン タ ー 2 階 小 会 議 室	内 容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 困介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
ひこね市民活動センター 情 報 交 換 会	5月15日(金) 18:00～21:00 (毎月15日開催)	ひこね市民活動センター (金 亀 町) ☎24-4461	内 容： 活動団体紹介(18:00～) NPO、ボランティアなどに興味がある人や、何か始めてみたいという人へ活動団体を紹介します。 情報交換会(19:00～) NPO、ボランティアなど、さまざまな分野で活動している人が参加する交流会です。 参加費：300円と一品持ち寄り(食べ物、飲み物)
むかしばなしを聞く つ ど い	5月16日(土) 14:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容：昔話などを「語り」でします。 小学1年生以下 14:00～、小学2年生以上 14:40～ 出 演：彦根おはなしを語る会
おひざでだっこの お は な し か い	5月20日(水) 11:00～		内 容：幼児のためのおはなしかいです。絵本・わらべうた・てあそび 出 演：彦根の図書館を考える会
彦 根 朝 市	5月17日(日) 7:00～8:00	い ろ は 松 駐 車 場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 困農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
野鳥の森自然観察会 オオルリとの出会い	5月17日(日) 9:00～12:00	今 畑 周 辺 (多 賀 町) (8:50に野鳥の森 駐車場に集合)	内 容：今畑周辺の芹川溪流でオオルリなどの野鳥を観察します。そのあと、木のコースターづくりにチャレンジします。 持ち物：筆記用具、雨具など 野鳥の森ビクターセンター☎48-0121
第40回学園祭 会い♥あいフェスティバル	5月17日(日) 10:00～15:00	彦 根 学 園 (高 宮 町)	内 容：福祉車両の展示・チャリティーバザー・福祉コーナー・野外ステージ・模擬店など 彦根学園☎22-2266、FAX22-9767(担当：堀内)
和 紙 折 り 紙 教 室	5月17日(日) 13:00～	自 然 の 布 館 よ り ー な (河原二丁目) ☎23-2035	テーマ：桜貝の歌 講師：野村和子さん 材料費：1,500円 持ち物：はさみ、定規、ボンド、竹べら 定 員：30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
オンリーワンのオシャレ	5月18日(月) 13:00～		内 容：手持ちの着物であなたのオシャレを 受講料：1,500円 講師：坂田理恵さん 持ち物：裁縫道具一式 定 員：30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください)
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	5月21日(木) 13:30～15:00	茂 賀 山 周 辺 (グリーンピアひこね集合)	内 容：茂賀山周辺を歩くコースです。参加する人は、13:30までに集合してください。(雨天の場合は、中止) ひこね元気計画21実行委員会事務局(困健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870(事前にお申し込みください)
彦根市少年少女吹奏楽団 第36回定期演奏会	5月23日(土) 13:30～ (開場13:00)	ひ こ ね 市 文 化 プ ラ ザ グ ラ ン ド ホ ー ル	内 容：市内8中学校の吹奏楽部で結成している楽団による、定期演奏会 東中学校☎22-1006、FAX26-6174(担当：塚口)



健康だより

市健康推進課
(平田町・
福祉保健センター1階)

☎24-0816
FAX24-5870

電話番号は、おかけ
間違いのないように
ご注意ください。

ひこね元気計画21
推進中！

奥村佑弦ちゃん
(長曾根町)

ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキーくん”

すくすく ベイビー

小林翔月ちゃん
(西今町)

柴田悠翔ちゃん
(大堀町)

予防接種

—BCG接種—

対象 接種当日満3か月以上満6か月未満児

日程・対象

実施日	対象
6月17日(水)	・平成21年3月1日～ 同17日の出生児 ・上記以前の6か月未満 児で未接種児
6月30日(火)	・平成21年3月18日～ 同30日の出生児 ・上記以前の6か月未満 児で未接種児

受付時間 13:10～14:10
場所 福祉保健センター
持ち物 母子健康手帳、予診票

※定期BCG予防接種は、原則として、満3
か月以上満6か月未満の児が対象で
す。満6か月以上で定期BCG予防接種
が受けられなかった人は、任意接種（有
料）になりますのでご注意ください。
ただし、基礎疾患があり、主治医から、
生後6か月までに集団接種ができにく
いと言われている人は、早めに市健康
推進課にご相談ください。

※平成21年3月生まれのお子さんには、
5月末までに、「予防接種のつづり」「す
くすく手帳（乳幼児健診のつづり）」を
お届けします。

母子保健

ハローベビー教室

●第1コース
(妊娠中の生活や食事の話、妊婦体操)

日時 6月1日(月) 13:30～15:130
(受付は13:15～13:30)

場所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠16～27週の妊婦

持ち物 母子健康手帳

※申込は不要です。体操のできる服装で
参加してください



成人の健康

らくらく禁煙相談

肺の汚れとたばこへの依存度を
調べてみませんか。

日時 6月10日(木)
9:00～11:40
場所 福祉保健センター
定員 6人(予約制)
内容

- たばこの検査
・肺の汚れ度チェック
(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)
- ・たばこの依存
度チェック
(尿中ニコチン
濃度検査)
- たばこの上手
なやめ方のア
ドバイス



献 血

一成分献血一

成分献血は、血しょうや血小板といっ
た特定の成分だけを採取し、体内で回復
に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す
方法です。そのため体への負担が軽く、
多くの血しょうや血小板を献血してい
ただくことができます。

日時 6月11日(木)
10:00、11:00、13:00、14:00、
15:00 (各4人ずつ、計20人)

場所 福祉保健センター
※予約制です。6月1日(月)までに市健康
推進課に申し込んでください。
※40歳以上の人は、成分献血の経験があ
り、1年以内に心電図検査を受けてい
ることが必要です。

福祉保健センター別館 エレベーター取り付け 工事のお知らせ

福祉保健センター別館にエレベ
ーターを設置するための工事を、5月
から8月末まで行います。そのた
め、一部駐車場などが、利用できま
せん。

福祉保健セン
ターをご利用い
ただく皆さんに
は、大変ご迷惑
をおかけしま
すが、ご理解・ご
協力をお願いし
ます。



動く図書館

たちばな号

巡回日程【5月後半】 市立図書館 ☎22-0649
FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
19日(火)	清 崎 町 浄 宗 寺 亀 山 ニ ュ ー タ ウ ン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
20日(水)	開 出 今 營 原 神 社 蔵 の 町 団 地 中 央 開出今第2団地(市立病院前)	13:20 14:10 15:00
21日(木)	平 田 町 大 沢 高 岸 B 公 園 西 今 町 松 田 団 地 西 今 町 伊 庭 団 地 若 葉 小 学 校 東 門	11:00 13:20 14:10 15:00
22日(金)	稲 里 町 公 民 館 稲 枝 地 区 公 民 館 稲 枝 公 民 館 前	13:30 14:20 15:10
26日(火)	千 鳥 ケ 丘 会 館 横 岡 町 東 光 寺 前 平 田 町 明 照 寺	13:15 14:00 14:50
27日(水)	大 藪 町 農 業 倉 庫 下 後 三 条 説 教 場 中 藪 一 丁 目 白 山 神 社	13:20 14:10 15:00
28日(木)	新 海 町 公 民 館 田 附 町 公 民 館 本 庄 町 公 民 館	13:30 14:20 15:10
29日(金)	普 光 寺 町 (東 ノ 辻 広 場) 彦 富 町 公 民 館 金 沢 町 公 民 館 港 屋 駐 車 場 東	11:00 13:10 14:00 14:50

図書館休館日
5月後半

18日(月)、25日(月)、
28日(木)

し尿収集予定日 5月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135

※臨時の収集については、早めにお申し込み
ください。(臨時の収集は、原則として毎
週火・金曜日に実施します。)

※収集の状況によって、収集日は3日程度前
後することがありますが、ご了承ください。



18日(月)	京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、新、芹中、平田(大 沢を除く)、日夏、竹ヶ鼻、甘呂、八坂、出路、田原
19日(火)	日夏、竹ヶ鼻、亀山地区、稲部(稲部)、服部、稲枝(西)、肥田(西 肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩
20日(水)	日夏、亀山地区、金沢(金沢団地)、稲枝(西)、田附、新海、 南三ツ谷、甲崎、野良田
21日(木)	鳥居本地区、日夏、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部、稲部東)、 柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲里、肥田(西肥田)
22日(金)	鳥居本地区、岡、西沼波(東部を除く)、東沼波、大堀、大橋、 元岡、沼波、日夏、亀山地区、肥田(西肥田)、金沢(林、中下、 長江)
25日(月)	鳥居本地区、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河 原三丁目、東沼波、大堀、日夏、亀山地区、上岡部、下岡部、 金田、稲部(稲部南)、金沢(林、中下、長江)
26日(火)	鳥居本地区、松原(四ツ川を除く)、高宮地区、河瀬地区、彦 富、稲部(稲部南)
27日(水)	鳥居本地区、古沢、河瀬地区、高宮地区、彦富
28日(木)	河瀬地区、高宮地区、彦富(笹田団地)、亀山地区
29日(金)	河瀬地区、高宮地区

司法書士による生活問題相談

生活 Q&A

消費者金融やクレジット会社と 長年お付き合いされていたり、過去に借金を 完済したことはありませんか？

「過払い金」が発生している可能性があります。今現在借金がなくても、過去
10年以内に違法な金利を支払っていた場合、支払い過ぎていた利息を返して
もらうことができます。
消費者金融やクレジット会社は、違法な金利をとっていることがあります。
それが「過払い金」といわれるものです。

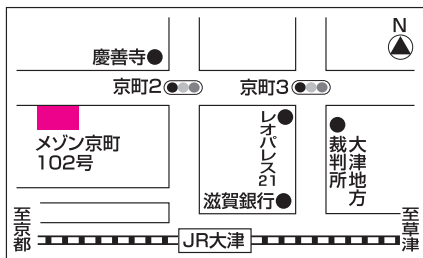
司法書士法人 宮・坂口合同事務所

滋賀県大津市京町1-1-47 メゾン京町102号

相談ダイヤル

Tel.077(511)3098

月曜～金曜・午前10時～午後5時
●代表司法書士 坂口航一郎(認定番号512072)



生徒募集中

頭のてっぺんから足の先まで、
楽しく体を動かしましょう!

リトミック教室 入会金なし
幼児(2～3歳児)対象です。
●講師 リトミック研究センター会員
月2回レッスン
～ピアノ生徒随時募集中～

初心者から受験生まで丁寧に指導いたします。
やさしい音色を奏でてみませんか?

フルード教室 無料体験
月2回レッスン・月4回レッスン
レッスン実施中

お問い合わせ
TEL
090-6666-3563

彦根市中央町4-32

音楽教室C

